

回復期リハビリテーション病棟のご案内

リハビリテーション科 医長 中内 やよい

回復期リハビリテーション病棟を担当しております、“中内やよい”と申します。

新型コロナウイルス感染症の対策と共に新しい生活様式が始まり、皆様方も日々情報を得て工夫しながら毎日をお過ごしのことと存じます。

当院でも皆様のご理解とご協力のもとに診療させていただき、心より御礼申し上げます。



当病棟はリハビリテーションに関する実績を積み、また人員配置等を再編し、2020年8月より一番高い基準でリハビリテーション医療を提供できるようになりました。

基本的には回復期リハビリテーション病棟に入院される時期が、最もリハビリ効果が期待できる時期といわれています。

急性期の大学病院等から比較的重症度の高い患者様もお引き受けしまして、専従（リハビリ病棟担当）の医師・管理栄養士・医療相談員と共に非常勤リハビリ専門医3名・看護師・介護士・リハビリセラピスト（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）・薬剤師・事務職など多職種がご一緒に退院まで関わらせていただきます。



最近は循環器や消化器、泌尿器科等の病気加療中に発症された脳卒中の患者様、あるいは数回目の脳卒中の患者様、また脳卒中の後に起きた骨折術後のリハビリなどをご希望される患者様が増えていると感じます。



当院は元々救急病院ですので、リハビリ病棟入院中でも院内の内科系・外科系の専門医の先生方に診察・加療していただくことが可能ですし、CTやMRIなどの画像も

院内にて速やかに読影結果を知ることができます。

また場合により退院後に当院の外来、訪問診療や、介護老人保健施設ハウスグリーンパーク、訪問看護ステーション等のご利用も可能です。



新型コロナウイルスやその他の感染症対策に留意しつつ、スタッフ一同、日々研鑽を積み地域の皆様に質の高いリハビリテーション医療を提供できますよう努力してまいりますので、今後とも何卒よろしくごお願い申し上げます。

